

# CASBEE®-建築(新築)

# 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2016(v3.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	津久井警察署新築工事	階数	地下1F、地上4F
建設地	相模原市緑区中野字中里937番2の一部	構造	RC造
用途地域	第二種住居地域、準防火地域	平均居住人員	300人
地域区分	6地域	年間使用時間	1,920時間/年(想定値)
建物用途	事務所、工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2024年01月 予定	評価の実施日	2020年6月3日
敷地面積	3,300 m <sup>2</sup>	作成者	(株)山下テクス神奈川事務所
建築面積	1,064 m <sup>2</sup>	確認日	2020年6月25日
延床面積	3,081 m <sup>2</sup>	確認者	(株)山下テクス神奈川事務所



### 2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

**BEE = 1.6**

環境品質 (縦軸) vs 環境負荷 L (横軸)

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100%  
②建築物の取組み 83%  
③上記+②以外の 76%  
④上記+ 76%

### 2-3 大項目の評価 (レーダーチャート)

Q2 サービス性能: 5  
Q1 室内環境: 3  
Q3 室外環境(敷地内): 2  
LR1 エネルギー: 3  
LR2 資源・マテリアル: 3  
LR3 敷地外環境: 3

### 2-4 中項目の評価 (バーチャート)

**Q のスコア = 3.2**

#### Q1 室内環境 (スコア=3.4)

#### Q2 サービス性能 (スコア=3.4)

#### Q3 室外環境(敷地内) (スコア=2.7)

**LR のスコア = 3.6**

#### LR1 エネルギー (スコア=4.1)

#### LR2 資源・マテリアル (スコア=3.2)

#### LR3 敷地外環境 (スコア=3.3)

3 設計上の配慮事項		
<b>総合</b> JR横浜線・JR相模線・京王線 橋本駅からバスで約30分の第二種住居地域に、複合用途(事務所・工場)の事務所を計画した。	<b>その他</b> 特になし。	
<b>Q1 室内環境</b> F☆☆☆☆を採用。 自然換気有効開口面積が居室床面積の1/15以上。	<b>Q2 サービス性能</b> 建築基準法に定められた50%増の耐震性を有する。 主要空調・給排水配管は耐用年数が長い材料を使用している。	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> 0
<b>LR1 エネルギー</b> BPI=0.66。 BEI=0.66。	<b>LR2 資源・マテリアル</b> 節水コマに加えて節水型便器を採用。	<b>LR3 敷地外環境</b> 適切な量のバイク・自転車置場及び駐車場を確保し、管理用車両の駐車施設も設置している。周辺道路の渋滞緩和対策は、車両出入口を警察車両と来庁者用車両に分けて、出入口幅も6.0mとしている。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される